

2020年度第3回 J-STAGEセミナー開催のご案内

「ジャーナルから見た研究データ：データ公開の実践」

2020年度のJ-STAGEセミナーは、昨今、オープンサイエンスの進展や研究不正の防止といった観点で、学術コミュニケーションの各方面において研究データの公開を重要視する動きが増えていることから、年間テーマを「ジャーナルから見た研究データ」と定め、論文根拠データの公開に関する情報を提供しています。

第3回となる本セミナーでは、「データ公開の実践」と題し、2020年3月に運用開始したJ-STAGE掲載記事に紐づく研究データのリポジトリ「J-STAGE Data」の利用を開始した学会からの事例紹介や、国立研究開発法人における研究データの公開の取り組みなどを紹介します。

【日時（予定）】

2021年3月1日(月) 13:30～16:30（開場 13:00）

【開催形態】

Zoomによるオンラインセミナー

※参加には、ZoomアプリまたはZoomアカウントへのサインインが必要です。

【プログラム（予定）】

13:30 開会挨拶

13:35～13:55 日本気象学会「気象集誌」におけるJ-STAGE Data の利用の取り組み

–佐藤正樹氏（日本気象学会）

13:55～14:15 デジタルアーカイブ学会誌でJ-STAGE Dataを掲載してみた

–時実象一氏（デジタルアーカイブ学会）

14:15～14:35 ライフサイエンスにおけるデータサイエンス：J-STAGE Dataへの期待

–中村春木氏（日本生物物理学会）

14:35～14:55 130年の歴史がある学術誌がJ-STAGE Dataを使う

–太田博樹氏（日本人類学会）

14:55～15:10 休憩

15:10～15:25 日本原子力研究開発機構（JAEA）におけるデータポリシー策定と制度化の取り組み

–熊崎由衣氏（日本原子力研究開発機構）

15:25～15:40 海洋研究開発機構（JAMSTEC）における研究データ公開と利活用

–福田和代氏（海洋研究開発機構）

- 15:40～16:05 研究データの公開・利用条件指定ガイドラインの策定
-南山泰之氏（国立情報学研究所）
- 16:05～16:25 J-STAGEの今年度の取り組みと次年度の予定
-JST
- 16:25 閉会挨拶

※プログラムの内容・時間等は予定です。

【対象】

J-STAGE利用機関、ジャーナル出版に関心の高い方（参加無料）

【お申し込み】

下記の申込フォーム（外部サイト）よりお申し込みください。

お申し込みが完了すると申込受付メールが送信されます。

開催当日、お時間になりましたら同メールに記載のURLからセミナーへご参加ください。

<https://form.jst.go.jp/enquetes/j-stage67>

※定員に達し次第締め切ります。

※J-STAGE利用学協会のお申し込みを優先させていただく場合がございます。

【Zoomオンラインセミナーへのご参加につきまして】

以下の事項につきまして予めご理解いただけますようお願いいたします。

・Zoomのミーティングテストページ（外部サイト）<https://zoom.us/test>

等による視聴端末・ネットワーク設定の事前確認をお勧めします。

・当日は安定した通信環境にてご参加ください。

・聴講者の通信環境および視聴端末・ネットワーク設定等により当日視聴できない場合、

JSTは対応致しかねます。また、Zoomの利用に関して聴講者にいかなる不都合が生じた

場合も、JSTは一切責任を負いません。

・本セミナーでは、聴講者のビデオはオフ、音声はミュートでの参加となります。

お問い合わせ

□JST（科学技術振興機構）情報基盤事業部 J-STAGE担当

□東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

□event@jstage.jst.go.jp

□Twitter: @jstage_ej